

認知症対策をはじめとした高齢者介護や、障がい者福祉、保育、食事栄養、訪問看護の現場から、スタッフの実践や育成、運営・業務改善など、福祉にまつわるさまざまなテーマを題材にした全国規模の研究発表会

第15回 聖隷福祉学会 開催

■日時 2017年2月25日（土）9時50分～17時30分

■場所 アクトシティ浜松（静岡県浜松市中区）コンgresセンター4・5F

■入場 無料（申込不要）

- 聖隷福祉事業団（在宅・福祉サービス事業部、高齢者公益事業部）27拠点170演題（内 招聘10演題）の中から選出された44演題による研究成果を発表
- パネルディスカッション「きずなときづき ～わたしたちだから、できること～」も同会場にて開催
※和合愛光園で働くEPA介護福祉士をはじめとする、さまざまな施設で働く職員が出演します。

全国1都8県147拠点で、医療・保健・介護・保育・障がい者施設など福祉事業を展開する聖隷福祉事業団（法人本部：静岡県浜松市／理事長：山本敏博／以下、聖隷）は、認知症対策をはじめとした高齢者介護や、障がい者福祉、保育、食事栄養、訪問看護の現場から、スタッフの実践や育成、運営・業務改善など、福祉にまつわるさまざまなテーマを題材にした「第15回 聖隷福祉学会」を、2月25日（土）9時50分～、アクトシティ浜松（静岡県浜松市中区）コンgresセンター4・5Fにて開催します。
入場は無料。事前申込不要です。

今年で15回目を迎える本学会は、聖隷の職員が日々の業務の中で生み出される課題に向き合い、試行錯誤しながら研究成果としてまとめた内容を発表します。こうした学会を通じて、取り組みを知っていただくことで、地域と聖隷がお互いを理解し合い、また職員同士で情報共有することにより、地域社会が必要としているものを見出し更なるサービスの向上を図るとともに、広く社会に向けた提言にまでつなげていきたいと考えています。

今回は、聖隷福祉事業団（在宅・福祉サービス事業部、高齢者公益事業部）27拠点170演題の中から選出された44演題による研究成果を発表します。テーマは、社会的に注目度の高い認知症への対応実践をはじめ、高齢者ケア・機能訓練・食事栄養や、障がい者福祉、訪問看護、保育の現場からの発表、スタッフの実践や育成、運営・業務改善まで、福祉をとりまくあらゆるテーマを対象としています。発表された研究の中から、優秀賞等の結果発表と表彰式も行います。

また同日同会場にて、特別企画パネルディスカッション『きずなときづき ～わたしたちだから、できること～』も開催（2017年4月1日から一部施行される社会福祉法人制度改正を取り上げます）。EPA（「経済連携協定(Economic Partnership Agreement)」）で、和合愛光園に勤める聖隷初のフィリピン人の介護福祉士をはじめとするさまざまな施設で働く職員がパネラーとして参加します。会場内ロビーには、「ロボットとひらく未来の介護～見て・ふれて・体験して～」と題して、日々進化している福祉機器の展示も行います。

福祉現場の最新課題と対策・実践を知り、考えるよい機会として、広く一般の皆様からのご来場をお待ちしております。「第15回 聖隷福祉学会」の開催概要は次頁からの通りです。

なお報道関係の皆様におかれましては、「第15回 聖隷福祉学会 開催」につきまして、取材・報道のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第15回 聖隷福祉学会 開催概要

- 日時 2017年2月25日（土）9時50分～17時30分（受付9時20分～）
- 場所 アクトシティ浜松 コンgressセンター4・5F
- 入場 無料 申込不要 途中退出可
- 問合せ TEL：053-413-3294
- URL <http://www.seirei.or.jp/hq/index.html>
- 主催 社会福祉法人 聖隷福祉事業団／聖隷福祉学会実行委員会
- 共催 公益財団法人 ニッセイ聖隷健康福祉財団
一般財団法人 日本老人福祉財団
社会福祉法人 さくま

〔スケジュール〕

- 9：50～ 開会式
- 10：20～ 午前の部 研究発表（第1～3会場）
- 12：00～ 昼食
- 13：00～ 午後の部 研究発表（第1～3会場）
- 14：50～ パネルディスカッション「きずなときづき～わたしたちだから、できること～」（第1会場）
- 16：25～ 結果発表・表彰式・閉会式



昨年の研究発表の様子



昨年のパネルディスカッションの様子

社会福祉法人 聖隷福祉事業団の概要

法人名	社会福祉法人 聖隷福祉事業団(せいらいいふくじぎょうだん)	
創立	昭和5年(1930年)5月	
基本理念	キリスト教精神に基づく「隣人愛」	
代表者	理事長 山本 敏博(やまもと としひろ)	
所在地	静岡県浜松市中区住吉2丁目12番12号(法人登記)	
事業内容	1. 医療事業 2. 保健事業 3. 福祉事業 4. 介護サービス事業	
事業規模	施設・事業数	147施設・300事業(2017年1月現在)
	職員数	13,746名(2016年11月現在)
	事業収益	約1,055億円(2015年度)

第15回 聖隷福祉学会 プログラム

9:20 開 場

開会式

9:50 礼 拝 聖隷三方原病院 チャペル 佐藤志伸
開会宣言 第15回聖隷福祉学会 実行委員長 宮原成信
開会の挨拶 聖隷福祉事業団 理事長 山本敬博
オリエンテーション

終了後、発表者は各会場へ移動

研究発表

<第1会場> 午前の部 座長：松戸ニッセイエデンの園 介護居室サービス課 課長 西田美紀子

10:20 第1グループ <ケア関連>

ヘルパーの挑戦!! ～支援困難ケースAさんの事例を通して～
森町愛光園 ヘルパーステーション 竹内希世美

～娘の結婚式でバージンロードを歩きたい～
東京海上日動ベターライフサービス株式会社 みずたま介護ステーション船橋
福山恵利奈

多発褥瘡の改善に向けた取り組み
三方原ベルホーム 看護介護課 橋本浩明

『正しく理解し、愛のある適切な介護を!』 ～嗜銀顆粒性認知症について～
松戸ニッセイエデンの園 介護居室サービス課 大井友紀

11:05 休 憩

11:15 第2グループ <ケア・業務改善・連携関連>

できないストレスを楽しみに
和合愛光園 みどろ 小崎真鏡

思い出アルバム ～あなたがエデンで過ごした軌跡を最後まで～
ニッセイ聖隷クリニック 看護課 佐納真由美

特別介護老人ホームでの看取りを開始して ～看取り介護の意識・質向上への関わり～
聖隷カーネーションホーム ケアサービス課 吉川園子

認知症ご利用者が気持ち良く過ごされるには
社会福祉法人さくま さくまの里 在宅サービス課 デイサービスセンター 坂中祐子

12:00 昼 食

研究発表

<第2会場> 午前の部 座長：聖隷ケアプラザセンター 淡路 所長 森本真史

10:20 第1グループ <ケア関連>

ポジショニング技術の向上をめざして ～ご入居者が安楽な毎日を送るよう～
奈良ニッセイエデンの園 介護居室サービス課 大上友希

「私もみんなと同じものが食べたい!!」 ～「食べる」を楽しむための工夫と協力～
浦安愛光園 ケアサービス課 橋谷 忍

「ここで死なせて」
松戸愛光園 生活支援課 永井あさみ

「ありがとうが聴きたくて」
いなさ愛光園 生活支援課 高木菜美

11:05 休 憩

11:15 第2グループ <ケア・機能訓練関連>

『きんぴら作りたい!』 ～元調理師と私たちのチャレンジ～
聖隷デイサービスセンター三方原 吉田智子

職員も鍛える! 脳トレ
浦安エデンの園 ケアサービス課 遊谷いち

そのらしさを支えるケアを考える ～センター方式を活用して見えたこと～
奈良ニッセイエデンの園 居室サービス課 河野由美子

ファミレスまで歩きたい! ～通所リハビリテーションの使命とは～
浦安ベルホーム 通所リハビリテーション 山下哲也

12:00 昼 食

<第2会場> 午後の部 座長：油壺エデンの園 副園長 草間千佳子

13:00 第3グループ <食事栄養関連>

やわめし
淡路栄光園 運営サービス課栄養室 浦田由美子

園全体で取り組むイベント食 ～「おいしかったわよ」この一言のために～
横浜エデンの園 食事サービス課 井澤奈津美

食べたくなるお食事を ～きざみ食の改善に取り組んで～
宝塚せいの里 運営管理課 山下ひろ

「食べた!」という気持ちに添えて ～慣れ親しんだ食事をもう一度～
松山エデンの園 食事サービス課 吉川知佐子

13:45 休 憩

13:55 第4グループ <業務改善・連携関連>

軽微な業務改善による効率化への取り組み
油壺エデンの園 運営管理課 小川正明

めんどくさい防災訓練何故するの? 「防災の意識づけをおこなうには」
宝塚栄光園 防災委員会 茶屋本和義

安心を胸元に ～防災意識を持ち続けるために～
松戸ニッセイエデンの園 ニッセイエデンヘルパーステーション 関根順子

デイサービス送迎時の事故対策について
花屋敷せいの里 花屋敷デイサービスセンター 島田絵美

<第1会場> 午後の部 座長：花屋敷せいの里 総園長 平川昌弘

13:00 第3グループ <ケア・連携関連>

眠りから覚めたら ～そこの人の楽しみに繋げるアプローチ～
浦安エデンの園 ケアサービス課 高橋弘司

浜松(ゆうゆうの里)での最期は不安じゃない
～6年間の取り組みの末に至った在宅療養支援診療所との連携～
一般財団法人日本老人福祉財団 浜松(ゆうゆうの里) ケアマネジメント委員会 末期ケア分会 清田一寛

水道量とケアとのかわりについて
奈良ニッセイエデンの園 運営管理課 鈴木由基枝

小学校の巡回相談の現状と意義 ～A市における実践を通して～
発達支援センター はあと 小澤 祥

13:45 休 憩

13:55 第4グループ <ケア・保育・食事栄養関連>

みんな解け～買い物に行こう～
のぞみ園 放課後等デイサービス 児玉 巧

子どもの育ちを踏まえた保育の在り方 ～絵本『おおきなかぶ』から～
このとり豊田保育園 安間 渉

食事に関する個人記録票の作成 ～栄養アセスメントの土台作り～
一般財団法人日本老人福祉財団 大阪(ゆうゆうの里) 食事サービス課 宅見真弓

「目指せ大トロ!」経営栄養利用者の経口摂取の希望を叶えるために(第二報)
聖隷厚生園信生寮 運営管理室 西澤愛理

14:40 休 憩

パネルディスカッション

きずなときづき ～わたしたちだから、できること～

コーディネーター 高齢者公益事業部 入居者募集センター長 吉田まなぶ
パネリスト 浜名湖エデンの園 国吉恵利子 ニッセイ聖隷クリニック 佐野博子
和合愛光園 パラドロ モン アンジェロ ドウラブ
浜松市生活自立相談支援センターつながり 甫立香苗
聖隷こども園わかば 松井理会 結いホーム宝塚 山本 誠

結果発表・表彰式・閉会式

16:25 結果発表 表彰
閉会の辞 聖隷福祉事業団 常務理事 津幡任伸

17:30 終 了

研究発表

<第3会場> 午前の部 座長：高齢者公益事業部 入居者募集センター 課長 中安章人

10:20 第1グループ <ケア・機能訓練関連>

利用者が主体的に運動に取り組むためのアプローチ ～記録用紙の見直しを通して～
聖隷デイサービスセンター藤沢 松下真実

残存機能に着目した自立支援
明日見らいふ南大沢 介護療養サービス課 坪井菜美

パーソナルセンターケアの実践からみえたもの ～ケアサービス課職員の支援観～
浜名湖エデンの園 ケアサービス課 土屋由佳

体操への一歩は音楽から
浦安市鶴実高齢者デイサービスセンター 田中延久子

11:05 休 憩

11:15 第2グループ <業務改善関連>

訪問看護における効果的なカンファレンスのあり方 ～スタッフインタビューからみえたこと～
聖隷訪問看護ステーション山本 原地 綾

新人育成プログラムの構築と実践
聖隷訪問看護ステーション横須賀 内山恵美

新入居者オリエンテーション改善への取り組み
宝塚エデンの園 生活サービス課 福西愛子

企画書アレルギーをなくそう ～利用者の笑顔を求めて～
浜北愛光園 第2ケアサービス課3号館2階 杉村亜衣理

12:00 昼 食

<第3会場> 午後の部 座長：森町愛光園 園長 村田孝弘

13:00 第3グループ <ケア・連携・機能訓練関連>

一般居室サービスへのパーソナルケア(PCC)導入の意義と方法
～居室サービス課のミッション策定までのアクションリサーチ～
浜名湖エデンの園 居室サービス課 坪井 環

「温泉(大浴場)じゃないと思った気がする」 ～生活行為向上マネジメントを用いて～
宝塚エデンの園 医療技術事務課/一般居室ケアサービス課 北中康子

Aさんにとって穏やかな生活の実現
聖隷おぞら療育センター 3号館 生活支援課 江間麻衣

生きがいをもって楽しく暮らそう ～はっぴーガーデン・夢の小径～
森町愛光園 ケアサービス課 山中志保

13:45 終 了